

IV 情報・交流

霞ヶ浦などの県内の湖沼をはじめ水環境や大気環境、化学物質などについての研究成果や市民活動の情報など様々な情報を、インターネット等を利用して積極的に収集・整理・発信し、センターの機能である「情報・交流」の面から市民・企業・研究者・行政を結ぶ霞ヶ浦情報ネットワークの充実を図る。



1 情報収集発信事業

(1) 広報紙等のホームページへの掲載

- センター要覧(年1回)
- センター年報(年1回)
- センターのイベントの告知

(2) センター施設での情報提供の充実

ア 図書の閲覧、貸出

主に環境関係の図書及び逐次刊行物を交流サロン及び文献資料室に配置。
・所蔵図書 約 29,600 冊 (うち貸し出し可能な図書 約 8,900 冊)

イ 情報検索用パソコン

交流サロン及び文献資料室にパソコンを配備し環境情報の検索をサポート。

ウ 霞ヶ浦の本コーナーの設置

交流サロン内に霞ヶ浦関係の文献を集めた「霞ヶ浦の本コーナー」を設けることで、来館者の利便性の向上を図っている。



情報検索用パソコン

IV 情報・交流

2 センターホームページの充実

(1) センター行事の発信

- ア センターで実施する各種講座やイベントの情報発信
- イ ブログを活用した情報発信

(2) 市民団体及び市町村との連携情報発信

- ア 環境市民活動に取り組む市民団体及び市町村から情報収集(概ね3ヶ月に1回)したイベント情報の紹介
- イ 市民活動支援機材の紹介
- ウ サポーター・パートナー制度の紹介

(3) 研究成果等の発信

- ア 水質等のデータ公開
- イ センター主催のセミナー・シンポジウムの紹介
- ウ 研究状況の紹介

(4) 環境教育

自然観察会等の各種講座及び霞ヶ浦出前講座の紹介

(5) SNSの活用

ツイッターやフェイスブックによる情報発信



センターホームページ



ツイッター



フェイスブック

3 研究成果発表会の開催(オンライン形式)

- ・開催日時 令和3年1月29日(金) 13:30~14:50
- ・場所 茨城県霞ヶ浦環境科学センター 多目的ホール
ポスター発表はロビーに掲示及びホームページに掲載
- ・参加者 Zoom接続数 29 (客員研究員1、県7、国研究機関4、他県・市町村13、企業・市民団体・県民等4)
- ・発表タイトルと発表者(口頭発表)
 - ① 全集中!霞ヶ浦からの恵み ~生態系サービスの享受量と経済評価~

湖沼環境研究室 北村主任研究員

- ② 顕微鏡を使わない植物プランクトンのモニタリング
～有害藻類や水質汚濁監視手法の高度化をめざして～

湖沼環境研究室 程木技師



研究成果発表会（多目的ホール）

（ポスター発表）

- ① 北浦湖岸のハス田群の環境負荷 ～西浦湖岸での調査事例との比較～
湖沼環境研究室 佐野主任研究員
- ② 夏の北浦をのぞいてみよう ～北浦の貧酸素水塊の分布と栄養塩の挙動～
湖沼環境研究室 北村主任研究員
- ③ 霞ヶ浦が与えてくれる恵みって何だろう？
～霞ヶ浦の生態系サービスの享受量の変遷と特徴～
湖沼環境研究室 北村主任研究員
- ④ 霞ヶ浦が与えてくれる恵みの価値ってどのくらいだろう？
～霞ヶ浦の生態系サービスの経済評価～
湖沼環境研究室 北村主任研究員
- ⑤ ちいさな生き物たちの姿を、みつめる
～最近の霞ヶ浦における植物プランクトン群集の変化～
湖沼環境研究室 長濱主任
- ⑥ 霞ヶ浦に降り注ぐ雨や大気の流れを見る ～大気降下物による霞ヶ浦への汚濁負荷～
湖沼環境研究室 大内主任
- ⑦ 牛久沼の長期水質モニタリング ～流入河川の汚濁負荷と流域の土地利用変化～
湖沼環境研究室 木村主任
- ⑧ 神経毒を生産する糸状シアノバクテリア *Cuspidothrix issatschenkoi* のゲノム特性
湖沼環境研究室 程木技師
- ⑨ 生物から川の環境をさぐる ～付着珪藻による新川の評価～
湖沼環境研究室 古川流動研究員
- ⑩ 茨城県の空気はきれいになった？ ～茨城県における有害大気汚染物質調査について～
大気・化学物質研究室 豊岡主任研究員
- ⑪ 百里飛行場周辺における航空機騒音実態調査 ～環境基準の達成状況～
大気・化学物質研究室 中村主任
- ⑫ 災害時の安全安心のために
～災害時等の緊急調査を想定したGC/MSによる化学物質の網羅的簡易迅速測定法の開発～
大気・化学物質研究室 吉田主任
- ⑬ 大気中のPM2.5はきれいになった？
～茨城県における微小粒子状物質（PM2.5）の推移～
大気・化学物質研究室 小田主任